

2026年度 一般社団法人日本くすり教育研究所 事業計画

概要

会員相互の情報交換や、医療系の団体、企業からの協力もいただきながら、より活発な活動を推し進めていく。会員相互の情報交換の場としてホームページの充実により、より高度な活動を目指す。

活動内容としては、青少年への医薬品教育、薬物乱用防止教育を中心に、飲酒・喫煙の害、アンチドーピングなどの健康教育を進めるとともに、学校薬剤師、教員への啓発活動に積極的に取り組んでいく。また、保護者への情報発信・啓発活動にも取り組んでいく。

昨年度から新学習指導要領での教育が始まっている。次期改訂に向けて、小学校学習指導要領への医薬品教育の導入を目指す活動を検討する。

1. 会員数の増加のための広報活動と、正会員の活動への積極的参加を進める

目標 メルマガ 会員：3000名

正会員：200名

賛助会員：3社（6口）

2. ホームページによる情報提供などの充実

- ・会員活動リストの充実化
- ・くすり教育に関するオピニオンの動画配信サービス
- ・会員向けメールマガジンの配信
- ・「知っておきたい健康情報」の掲載継続及びコンテンツの改訂
- ・「学校保健で役立つ教材ダウンロード」のコンテンツの充実
- ・会員向けの動画コンテンツの掲載
- ・会員管理システムの導入

3. ホームページ「薬剤師からのひとこと」コンテンツの充実

今後に向けてライブラリーの増加を目指す。養護教諭向けの資料提供を検討する。

4. 学校薬剤師との協働活動の充実を目指す

- ・西東京地区で「おくすり教育推進協議会」を開催する。おくすり教育、薬物乱用防止教育の実施例などを加え、参加者数の増加を目指す。
- ・東京都学校薬剤師会（賛助会員）の教材（薬物乱用防止）改訂に参画をする。

5. 小・中・高等学校における医薬品教育などの健康教育を実施する

小・中・高等学校における医薬品教育、薬物乱用防止教育などを中心とした健康教育への参画。所属（一社）日本くすり教育研究所として参画を増やす。

- ・小・中・高等学校にける健康教育（医薬品教育、薬物乱用防止教育など）授業
- ・保護者への情報発信・啓発活動の実施
- ・市民への「医薬品の適正使用」講演会

6. 令和8年度薬物乱用防止啓発訪問事業（厚生労働省委託業務）（(株)小学館集英社プロダクション）に参画

ホームページでの活動内容及び訪問事業の申し込みの紹介。
教材の作成、研修会での講演に参加。

7. くすり教育の充実、小学校学習指導要領導入を視野に入れた活動

他の団体との協働も視野に入れる。

8. 資金増を目指す活動

理事等による広報活動と情報提供のもと、賛助会員、正会員数の増加とともに、関連企業・団体との連携事業活動を目指す。

9. 他団体・企業からの連携、相談に対応